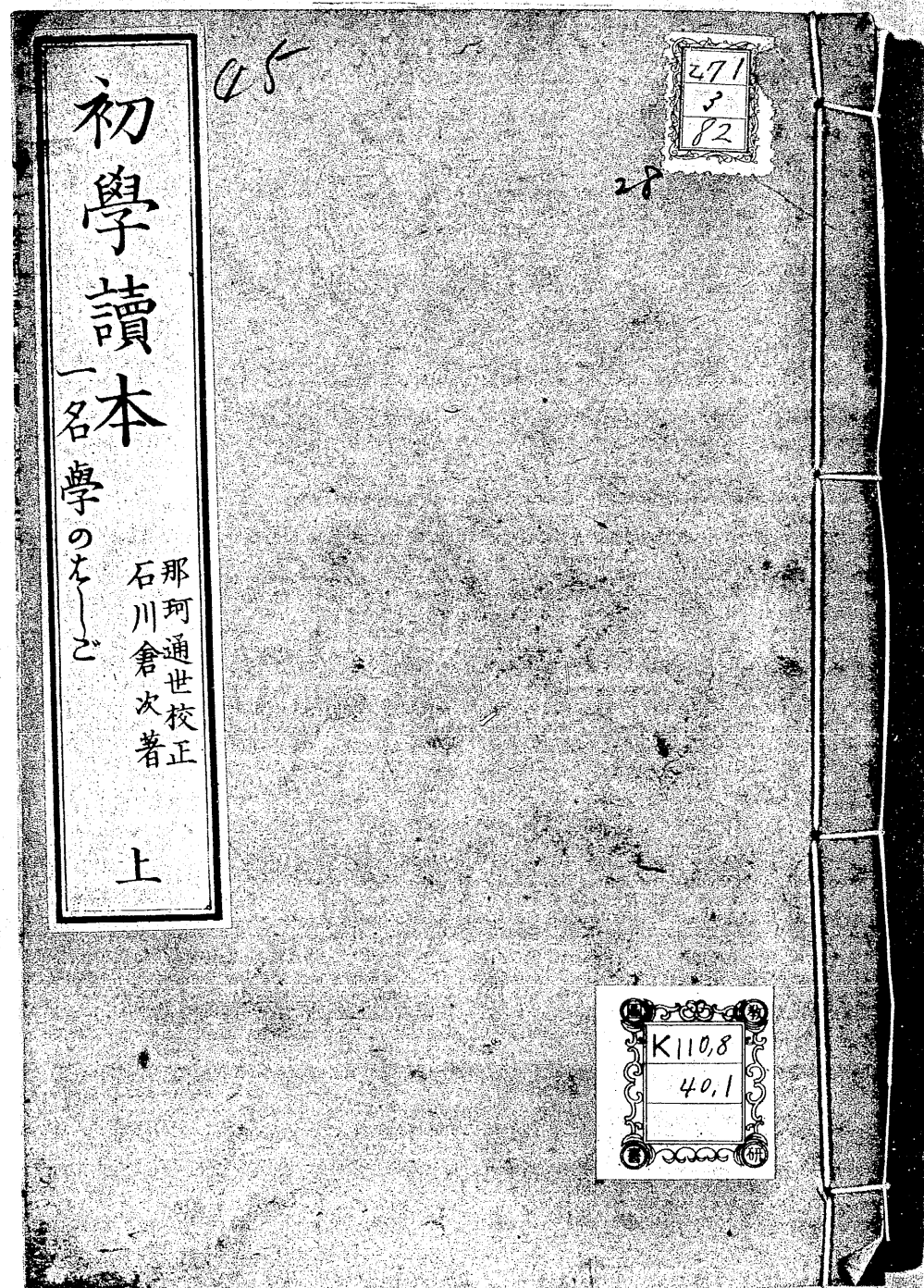


B 26

3 109



初學讀本

一名學のむく

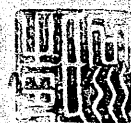
那珂通世校正
石川倉次著

上

271
3
82

K110.8
40.1

那珂通世校正
石川倉次著



初學讀本

一名學のむづこ

版權所有

弘書堂發兌



初學讀本

名もなきひのそと

緒言

此書ハ初學の兒童を――讀ませ――書かせし
て一ハ本もむづこ――一ハ文かく手引とせんと欲
して作れるものあり凡て兒童ハ本を讀むハ文字ハ意
を留め――てたゞ口はその音のみを誦するものあれ
ばこれハ文字を授けんと欲せばその口は誦するハ隨
ひて――その文字を書か――めんことを要す而して文
字を授くるハ順序ハ先仮字より始め兒童既ハ諸語を
自在ハ讀ミ且綴ることを得るハ至りて漸ハ漢字交りの

文よ及ぶべし而して漢字交り此文よ及ぶとも成るべく
児童の容易く讀み書き得る文字よとて且日用に
近切あるものより始むるを肝要とす此の如くして易
きものより序を追ひて導くことハ児童学ぶに少くも
苦みくして愉快に進み行くことを得るもの也余聊實際
に驗する所あるを以て敢て淺陋を顧みずて教授の餘
暇遂に此書を編成するに至り請ふを以て學に就
く児童を以てその書を學の階とて以て漸く高き
に達せしめんことを

明治十四年九月 著者 石川倉次

初學讀本 一名まぶしのほご 第一 石川倉次著

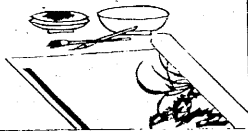
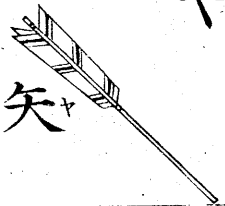
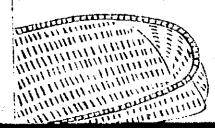
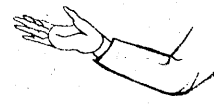
○ひらがな	○カタカナ
いろはにほへと	イロハニホヘト
いちりぬるをわか	イチリヌルヲワカ
よたれうつねな	ヨタレソツ子ナ
らむうぬのれく	ラムウ井ノオク
やまけふこにて	ヤマケフコエテ
はあさきゆめみし	ハアサキユメミシ
ゑひもせす	エヒモセス

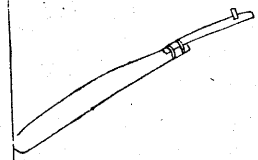
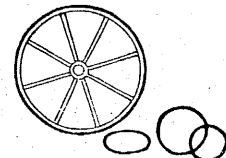
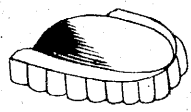
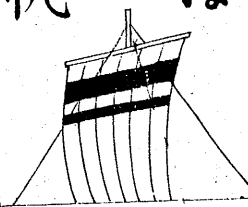
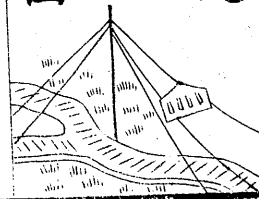
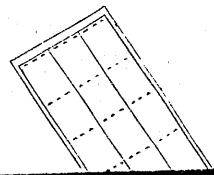
五 十 ね ん				
あ	か	さ	な	は
い	き	し	に	み
う	く	す	ね	む
え	け	て	へ	め
ね	こ	う	の	も

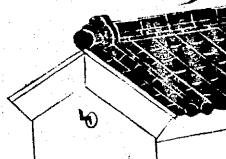
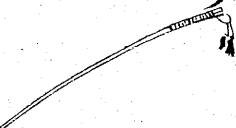
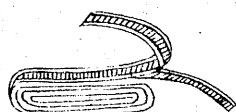
五 十 オ ン				
ア	カ	サ	タ	ハ
イ	キ	シ	チ	ヒ
ウ	ク	ス	ツ	フ
エ	ケ	セ	テ	ヘ
オ	コ	ソ	ト	ホ

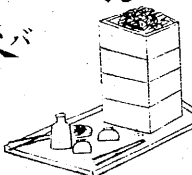
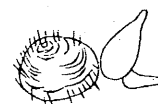
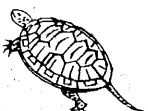
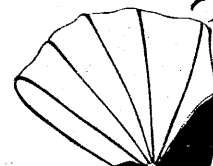
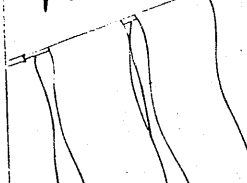
つべいねん ねん ねん ねん ねん				
だ	が	さ	ね	ん
ぎ	ど	ち	び	ば
ぐ	ず	づ	ぶ	ぶ
げ	ぜ	で	べ	べ
ご	ろ	ど	ほ	ほ

ダ ク オ ン				
ガ	サ	タ	ハ	マ
ギ	ジ	チ	ヒ	ミ
グ	ズ	ツ	フ	ム
ゲ	ゼ	デ	ベ	メ
ゴ	ゾ	ド	ボ	モ

一		い		だ	
画 ^エ	ゑ	木 ^キ	の	野 ^ノ	の
			き		
火 ^ヒ	ひ	湯 ^ユ	ゆ	や	
				矢 ^ヤ	
藻 ^モ	も	目 ^メ	め	け	
				毛 ^モ	
巢 ^ス	す	箕 ^ミ	み	手 ^テ	て
					

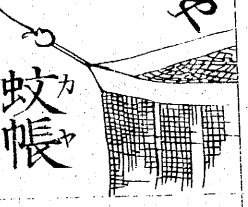
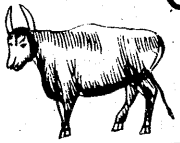
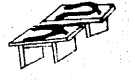
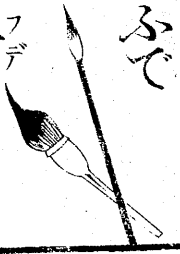
ご		ん		た	
根 ^ネ	ね	尾 ^ビ	を	櫓 ^ロ	ろ
					
菜 ^ナ	な	輪 ^ワ	わ	齒 ^ハ	は
					
鷄 ^カ	う	蚊 ^カ	か	帆 ^ホ	ほ
					
蘭 ^{ラン}	る	田 ^タ	た	戸 ^ト	と
					

二		い		だ	
香魚 アユ	あゆ	倉 クラ	くら	鞭 ムチ	むち
					
猿 サル	さる	山 ヤマ	やま	魚 ウヲ	うを
					
芥 セリ	せり	笛 フエ	ふえ	井戸 井ド	ゐど
					
炭 スミ	すみ	鋤 コテ	こて	帶 オビ	おび
					

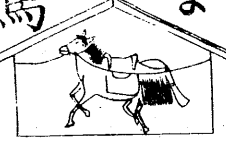
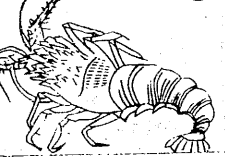
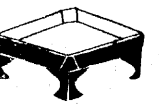
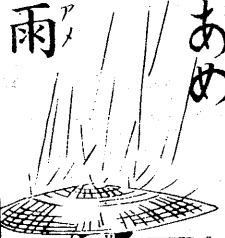
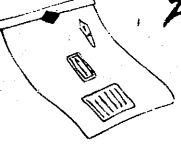
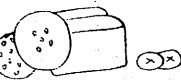
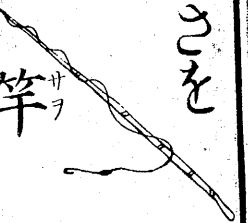
こ		ん		た	
蕎麥 ソウバ	ばう	椀 ワン	わん	芋 イモ	いも
					
杖 ツエ	つゑ	龜 カメ	かめ	幌 ホロ	ほろ
					
蔥 子ギ	ねぎ	蘆 ヨシ	よし	榆 ニレ	にれ
					
鍋 ナベ	なべ	竹 タケ	たけ	布 ヌ	のぬ
					

祿
學
詩
乃
卷
之
一

こ ん た

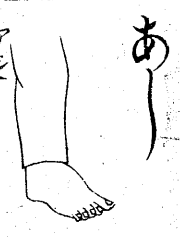
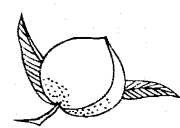
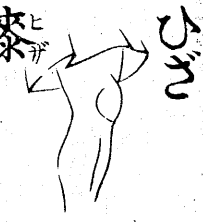
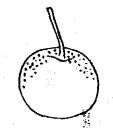
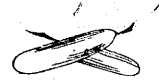
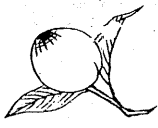
麦 ムギ 	むぎ	かや 	蚊帳 カヤ	犬 イヌ 	いぬ
牛 ウシ 	うし	夜 ヨレ 	よる	蜂 ハチ 	はち
下駄 ゲダ 	げた	壺 ツボ 	つぼ	臍 ヘリ 	へり
筆 フデ 	ふで	橘 ナラ 	なら	鰐 ワニ 	わに

三 い た

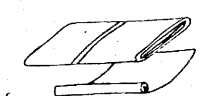
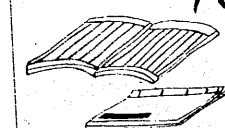
豚 イノ 	いのこ	繪馬 エマ 	えま	蝦 エビ 	えび
万年青 オモト 	ねもと	膳 ゼン 	ぜん	雨 アメ 	あめ
袋 フクロ 	ふくろ	麵包 パン 	ぱん	竿 ササ 	さを
堇 スミレ 	すみれ	猫 ネコ 	ねこ	百合 ユリ 	ゆり

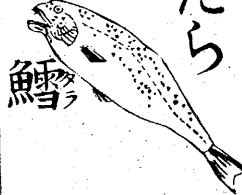
刀
鳥
賣
大

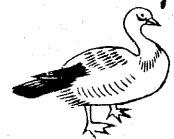
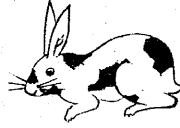
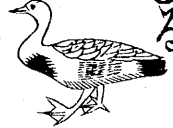
初學讀本
卷之十一

た		い		四	
あ	足 ^{アシ}	きび	黍 ^{キビ}	も	桃 ^モ
					
ひざ	膝 ^{ヒザ}	まめ	豆 ^{マメ}	う	栗 ^{クリ}
					
いね	稻 ^{イネ}	なす	茄子 ^{ナス}	な	梨 ^{ナシ}
					
ひげ	稗 ^{ヒゲ}	うり	瓜 ^{ウリ}	かき	柿 ^{カキ}
					

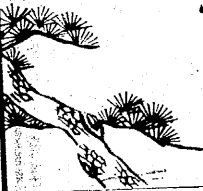
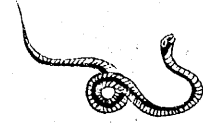
初學讀本
卷之十一

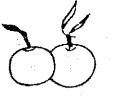
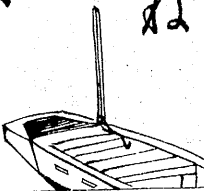
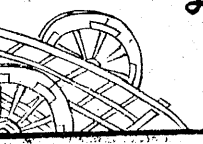
た		ん		ご	
かみ	紙 ^{カミ}	さら	皿 ^{サラ}	くう	靴 ^{クウ}
					
すみ	墨 ^{スミ}	はち	鉢 ^{ハチ}	たび	足袋 ^{タビ}
					
ほん	本 ^{ホン}	みの	蓑 ^{ミノ}	ゆび	指 ^{ユビ}
					
いす	椅子 ^{イス}	かさ	笠 ^{カサ}	つめ	爪 ^{ツメ}
					

五		い		た	
鯖 サバ	さば	鮭 サ	さけ	鹿 シカ	しか
					
鰭 サヨリ	さより	鱈 タラ	たら	狐 キツネ	きつね
					
鮒 フナ	ふな	烏賊 イカ	いか	狸 タヌキ	たぬき
					
鰻 ウナギ	うなぎ	章魚 タコ	たこ	鼬 イタチ	いたち
					

こ		ん		れ	
鳶 トビ	とび	鷺 サギ	さぎ	鶴 ツル	つる
					
鴉 カラス	からす	鳩 ハト	はと	雁 ガン	がん
					
兎 ウサギ	うさぎ	燕 ツバメ	つばめ	鴨 カモ	かも
					
熊 クマ	くま	雀 スズメ	すずめ	鶯 アヒル	あひる
					

永學譜本 巻之四

ご		ん		た	
松 マツ	まつ	百足 ムカデ	むかで	蟬 セミ	せみ
					
杉 スギ	すぎ	蟹 カニ	かに	蜘蛛 クモ	くも
					
櫻 サクラ	さくら	蛤 ハマグリ	はまぐり	螢 ホタル	ほたる
					
梅 ウメ	うめ	蛭 シミ	しみ	蛇 ヘビ	へび
					

六		い		た	
蜜柑 ミカン	みかん	筍 タケノコ	たけのこ	椿 ツバキ	つばき
					
金柑 キンカン	きんかん	蕈 キノコ	きのこ	菊 キク	きく
					
李 スモ	すもも	舟 フネ	ふね	桐 キリ	きり
					
棗 ナツメ	なつめ	車 クルマ	くるま	萩 ハギ	はぎ
					

ろろばん 算盤	ゆみ 弓	すばり 硯箱	ろろばん
はかり 秤	やり 鎗	はし 柱聯	はかり
ます 外	かたな 刀	かんたんけい 寒暖計	ます
ものさし 尺	たばこぼん 煙草盆	のこぎり 鋸	ものさし

てながはし 手長蝦	てぶくろ 手袋	かん 鉋	てながはし
へいけかに 鬼蟹	かんざし 簪	やすり 鑢	へいけかに
よしず 芦簀	かみ 鏡	こがたな 小刀	よしず
すたれ 簾	けぬき 鑷	はさみ 剪刀	すたれ

は	い	だ	ご	ん	た		
はる	ひがし	ひだり	さむさ	ちから	ろくみ	あね	いなびり
春	東	左	寒	力	苦	姉	電
なつ	に	みぎ	あつさ	ろろ	ち	かせ	ながさ
夏	西	右	暑	心	父	風	長
あき	みなみ	うち	いたさ	ゆめ	はく	ひかり	ひろさ
秋	南	内	痛	夢	母	光	廣
ふゆ	きた	うと	かゆさ	たのしみ	あに	かみなり	あつさ
冬	北	外	痒	樂	兄	雷	厚
							横
							毒
							くすり
							藥
							むかし
							ばなし
							昔物語

庵　ん　た　い　以　源　た

以　源　た　ふ　不
庵　之　ち　里　想
流　残　日　う　と
こ　ま　そ　法　祿
あ　く　無　字　井
北　お　久　屋　中
帝　婦　古　元　天
阿　々　起　由　免
え　志　直　部　毛
七　走

字數馬羅	字數用算	字數用常
L IX V I	5 0	十 五 〇
C X VI II	6 1	百 六 一
D XI VII III	7 2	千 七 二
M XII VIII IV	8 3	万 八 三
	9 4	億 九 四

初學讀本
卷之七

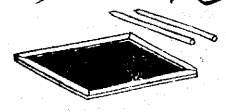
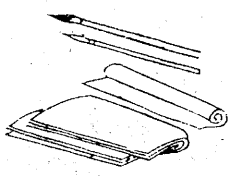
一 い だ く ん た

せきむんのふち、
そろばんのたま、
ふんのとちいと、
まぐりのふた、
つゝのひきこし、
ふでのさや、
ほんのあつき、
かみのうらぬき、
ひごりのてのゆび、
ゆびのつめ、

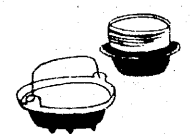
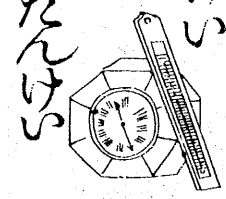
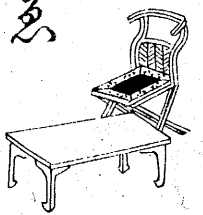
きものほり、
きものそで、
えかまのひも、
えかまのきこ、
おびのふぐさ、
れびのきこ、
かにのはきみ、
ゐにのあし、
いぬのちあと、
うめのえき、

二 い だ く ん た

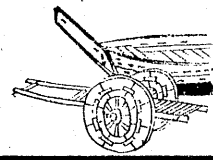
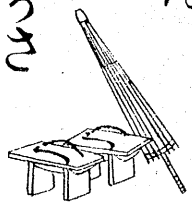
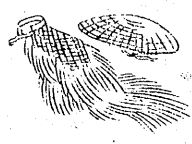
ふと かと
せきむん
と
せきむん
えび
と
たまぐり



いす と
つと
と
と
おべ
と
かま

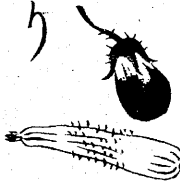


かさ と
み
と
と
か
と
ふね
と
くるま



初學讀本
卷之七

三 い だ く ん た

うま 	さとうめ 	かめ 
ねずみ 	とまつ 	きうり 
たぬき 	みつば 	うど 

四 い だ く ん た

くろき	あろき	ほろき	ふろき	ふとき	みぢろき	うすき	あつき	ひろき	せまき
すこ	かみ	むり	いと	ふで	きせる	かみ	あん	ちり	みち

くろい	しろい	ほろい	ながい	ふさい	みぢかい	うすい	あつい	ひろい	せまい
すみ	かみ	はり	いと	ふで	きせる	かみ	ほん	はら	みち

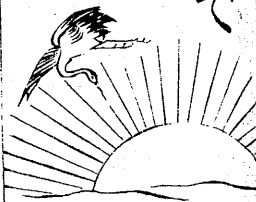
五 い だ く ん た

うつゝいきん、
あたらゝいふで、
めづらゝいとる、
あたゝかあるをる、
きれいあるをふ、
それたひ、
こえたうゝ、
やせたうま、
よごれたきもの、
やぶれたほん、

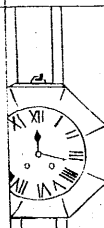
うつゝいほん、
あたらゝいふで、
めづらゝいとる、
あたゝかあるをる、
きれいあるをふ、
それたひ、
こえたうゝ、
やせたうま、
よごれたきもの、
やぶれたほん、

六 い だ く ん た

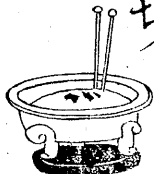
ひのぞ
つゝ
はなけ
よめ
ねこ
かんぶ



つぎ
うさぎ
はら
なはら
めはあ



いか
もみぢ
むぎもち
ひば
たか
よめ
すめ



た ん く だ い 七
かぜ ふく、
ちふ ちる、
ゆき ふる、
とり あく、
ひ くる、
つき いづ、
いぬ ほゆ、
こども あそぶ、
それ よむ、
あんぢ かく、

かぜ ぐ ふう、
はな ぐ ちる、
ゆき ぐ ふる、
とり ぐ あく、
ひ ぐ くれる、
つき ぐ てる、
いぬ ぐ ほえる、
こども ぐ あそぶ、
それ ぐ よむ、
あな ぐ かく、

た ん く だ い 八
うま よ のる、
ふね よ のる、
みづ よ およぐ、
ぎき よ すわる、
やま よ のぼる、
そごよ のぼる、
ひと よ きく、
ひと よ はなま、
かみ よ かく、
たな よ のま、

きく よ もる、
て よ える、
そよ よ はさむ、
かに よ はさむ、
ねこ よ かまふ、
ひと よ うたふ、
いぬ よ ほえる、
たき よ うたふ、
みづ よ ながる、
はち よ さくる、

た ほんをよむ
すみをまゐる
ふでをもつ
もトをかく
こがなをもつ
かみをきる
ざきをはく
いのまをふく
みづをくむ
もきをわる

いねをかる
むぎをまく
たこをあぐ
てまりをつく
かさをかぶる
みのをぬる
げさををく
かきさをさる
あぐろををく
つゑをもつ

初學讀本卷之上附録

よせざんのよびこゑ

ひきざんのよびこゑ

一よ一たを二	一よ二たを三	二より一ひく一	三より二ひく一
一よ三たを四	一よ四たを五	四より三ひく一	五より四ひく一
一よ五たを六	一よ六たを七	六より五ひく一	七より六ひく一
一よ七たを八	一よ八たを九	八より七ひく一	九より八ひく一
一よ九たを十	一よ一たを三	十より九ひく一	三より一ひく二
二よ二たを四	二よ三たを五	四より二ひく二	五より三ひく二
二よ四たを六	二よ五たを七	六より四ひく二	七より五ひく二
二よ六たを八	二よ七たを九	八より六ひく二	九より七ひく二
二よ八たを十	二よ九たを十一	十より八ひく二	十一より九ひく二

初學詩
卷之十一

七は九九を六八は一を九	十六は九ひく七九より一ひく八
八は二を十八は三を十一	十より二ひく八十一は三ひく八
八は四を十二八は五を十三	十二は四ひく八十三は五ひく八
八は六を十八は七を十五	十四は六ひく八十五は七ひく八
八は八を十八は九を十七	十六は八ひく八十七は九ひく八
九は一を十九は二を十二	十より一ひく九十一は二ひく九
九は三を十三九は四を十三	十二は三ひく九十三は四ひく九
九は五を十四九は六を十五	十四は五ひく九十五は六ひく九
九は七を十六九は八を十七	十六は七ひく九十七は八ひく九
九は九を十八	十八は九ひく九

明治十四年十二月廿七日板權免許
同 十五年六月三十日出板 定價

定價金七錢

著者

千葉縣士族

石川倉次

千葉縣下總國千葉郡馬加村
第二百十番地寄留

出版人

品川金十郎

千葉縣下總東葛飾郡船橋
三丁目百六十番地

發兌書林

東京両国元町二番地

品川支店

千葉市場町百六十三番地

同 支店